

令和 4年度予算見積調書

課室名: 生涯学習推進課

担当名: 社会教育施設企画調整担当

内線: 6923

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B67	県立図書館サービス充実・強化推進事業		一般会計	教育費	社会教育費	社会教育振興費	社会教育振興費		
事業期間	平成29年度～	根拠法令	図書館法第3条		針路	06	人生100年を見据えたシニア活躍の推進	SDGsゴール	4
					分野施策	0602	生涯にわたる学びの推進	SDGsターゲット	4-7
1 事業概要 県立図書館の核となる重点サービスの充実・強化を図る。 (1) ビジネス支援サービスの充実・強化 1,401千円 (2) 健康・医療情報サービスの充実・強化2,780千円			5 事業説明 (1) 事業内容 ア ビジネス支援サービスの充実・強化 1,401千円 熊谷図書館が担当しているビジネス支援サービスについて充実・強化を図り、個人や中小企業等の起業や創業を支援する。 イ 健康・医療情報サービスの充実・強化 2,780千円 久喜図書館が担当している健康・医療情報サービスについて充実・強化を図り、県民の健康長寿に貢献する。 (2) 事業計画 ア 県内公立図書館員を対象としたビジネス支援関係研修を企画・実施する。県内中小企業のニーズに対応した高度な資料・情報源を整備する。 イ 県内公立図書館員を対象とした健康・医療情報関係研修を企画・実施する。県民のニーズに対応した資料や商用データベースなどの情報源を整備し、県民の情報検索をサポートする。 (3) 事業効果 県全域にビジネス支援サービスを展開することにより、独自に情報収集手段を持たない中小企業等に対し、企業活動のグローバル化を支援する情報を県内で提供できるようになる。また、企業や個人の起業や創業に貢献できるようになる。 健康・医療情報サービスを推進することにより、自ら情報を調べて判断したいという県民に対し、健康や医療に関する正しい知識を深めてもらい、県民の病気予防や健康増進を図ることができ、「健康長寿埼玉」の実現につなげることができる。 県内図書館サービスの中核を担う県立図書館として、全国に誇れる図書館サービスの提供につなげることができる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) その他教育費 (細目) 社会教育費 (細節) 社会教育施設費 (積算内容) 図書館費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.05人=475千円									
予算額			財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	4,181						4,181	△329	
前年額	4,510						4,510		